

# ゆめぽけっと クラブ通信



## 「トラブルも学びに変える」

ゆめぽけっとクラブの利用者数が多いほど、トラブルやケンカが多いのも事実です。なるべく子どもたち同士で折り合いをつけるように、見守ることも大事なことと思います。しかし、ケンカの原因は様々ですが、両方に原因がある場合がほとんどで片方が一方的に悪いことは少ないと思います。トラブルが起きたとき

子どもたちは大人である支援員に話を聞いてもらうことで気持ちが落ち着くことがあります。また、自分の言葉で話すことで感情の整理がつきます。そして、「ああすればよかったかな。」「ちょっときつい言い方をしてしまったな」と反省して、相手の気持ちを想像することができます。ケンカのなかにも学びがたくさんあります。お家の方もケンカの原因ばかりにとらわれずに、お子さんの話を聞き、心の整理を手伝ってあげてください。

**福島放送「シェア！」  
の取材が入りました！**



町の少子化対策がメインの取材でした。カメラが回っている間はみんなソワソワしていましたが、楽しそうな“ゆめぽけっとクラブ”の様子が7/14に放送されました。



4月に書いた「自己紹介シート」をゆめぼけっとの壁に掲示しておりますが、一人の子が「書き直したい」と言ったことがきっかけに、数名の子が、自己紹介シートを新しく書き直しました。将来の夢が“看護師さん”から変わらない子もいれば、料理人から“ネイリスト”に変わったお友だちもいます。夢はどんどん変わっていいと思います。バージョンアップしたこどもたちの自己紹介シートを是非、ご覧ください。

## ALTのハナ先生お世話になりました



Hana先生、1年間という短い期間でしたが、ゆめぼけっとクラブでもお世話になりました。ありがとうございました。

## 最近のぐっこ遊び

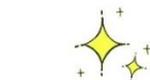


こどもの頃に「ぐっこ遊び」をしたことがある人はほとんどではないでしょうか？最近のこどもたちのぐっこ遊びを紹介すると、「〇〇建設かぶしき会社」と段ボールに書かれた看板の裏に、働く人が4人いて、1人は社長、1人は銀行（会計）、2人が従業員というぐっこ遊びをしていました。想像力を駆使して、みんなでルールを考えながらとても楽しい会社経営ぐっこ遊びをしていました。

ハナ先生が三島町を離れるその日に、ゆめぼけっとクラブのみなで宮下駅までお見送りに行きました。またいつかお会いしましょう！



いつも元気いっばいのまおさん、この日はアイドル衣装を製作して、ダンスや決めポーズの練習をしていました(^^♪



6年生の響希君は工作が得意で、段ボールなどで様々なものを作ります。それを見ていた下学年の子たちは響希君に聞きながら、真似をして作ります。お弁当を食べる時も響希君の隣の席の争奪戦が始まります(\*´艸`)

